

令和7年度公開保育の実施報告

- 1 日 時 令和8年2月25日（水）9時から11時
- 2 場 所 認定こども園にこにこ子どもの家 2階保育室
- 3 参加者 評価者5名 園長 副園長 主任2名 副主任1名（担任）
- 4 内 容 「あおぐみ」3・4・5歳児の縦割りクラスの「お仕事の時間」とお集まり、年長児横割り活動「テーブルを運ぶ」について評価をいただいた。

<評価票の結果>

保育を参観していただき評価票に記していただく。その後、園長と副園長、主任、担任を含めて質疑応答の時間を設けた。評価票については4段階評価とその他記載欄を設けた。

子どもの関心に関する評価（4段階評価）

■子どもの主体性・自発性	平均評価点数
<input type="checkbox"/> 自分で活動を選び取り組んでいる。	3.6
<input type="checkbox"/> 集中して活動に向かっている	3.8
<input type="checkbox"/> 子ども同士の自然な関りがある。	3.6
<input type="checkbox"/> 大人の指示に依存しすぎている。	3.8
■安心感・情緒の安定	
<input type="checkbox"/> 表情が穏やかで安定している。	3.8
<input type="checkbox"/> 保育士との信頼関係が感じられる。	3.8
<input type="checkbox"/> 困ったときに助けを求められている。	3.8
■発達に応じた活動の広がり	
<input type="checkbox"/> 年齢・個性に合った環境が整っている。	3.8
<input type="checkbox"/> 興味が活動に反映されている。	3.6
<input type="checkbox"/> 遊びや活動に深まりがある。	3.8

職員のかかわりに関する評価

■子どもの理解に基づく関り	
<input type="checkbox"/> 行動の背景を理解しようとしている。	3.6
<input type="checkbox"/> 過度な介入がなく見守りが適切である。	3.8
<input type="checkbox"/> 必要な援助が丁寧で温かい。	3.8
■職員同士の連携	
<input type="checkbox"/> 声掛けや役割分担が適切である。	3.6
<input type="checkbox"/> 子どもの情報共有が出来ている。	3.6
<input type="checkbox"/> チームとして落ち着いた雰囲気である。	3.8
■保育環境の構成・準備	
<input type="checkbox"/> 子どもの導線が考えられている。	3.8
<input type="checkbox"/> 教材・教具が適切に配置されている。	3.8
<input type="checkbox"/> 安全面の配慮が行き届いている。	3.6

## 環境・雰囲気に関する評価

■生活の流れのスムーズさ	
<input type="checkbox"/> 活動の切り替えが自然である。	3.6
<input type="checkbox"/> 見通しを持てる工夫がある。	3.6
<input type="checkbox"/> 無理のない時間設定である。	3.8
■園全体の雰囲気	
<input type="checkbox"/> 落ち着きがあり安心できる雰囲気	3.8
<input type="checkbox"/> 子ども・保育士の関係が温かい	3.8
<input type="checkbox"/> 園の理念が感じられる。	3.8

## 総合評価

### 良かった点（強み）

- ・お仕事の時間、お集まりの時間の切り替えがとてもスムーズであった。
- ・上履きを履かないことで足の感覚を大切にしている。
- ・職員の立ち位置、制限の仕方の共有がされていること。
- ・コーナーを作り、自分で選択し、自分の力で進めることが出来ていること。
- ・縦割り保育の良さが見える活動であること。
- ・子どもたち、保育者ともに声のトーンが心地よく感じたこと。
- ・何より、子どもたち同士が話し合いながら穏やかに自分たちの自主性に則って過ごしていること。
- ・保育・教育の方針がしっかりしており、それに基づいた保育・教育が温かい物的、人的な環境の中で行われていると思う。
- ・子どもたちはしっかり育っていて安心して園生活を送っていることが感じられた。このような参観の機会を頂いていることも小学校としてはありがたい。
- ・お仕事の時間では、一人一人が自分のやりたいことを自発的に見つけ、集中して取り組んでいたし、環境が整っていると感じた。
- ・先生方も常に首を振り、困っている子どもがいるか目を配っていた。
- ・「テーブル運び」の活動時では、子どもたちが変わるがわるリーダーシップをとっていて非常に素晴らしいと感じた。
- ・モンテッソーリ教育の充実。自由遊び、成長を見据えた教育だと感じた。

### 改善が期待できる点（提案）

- ・教室中央部分に配置されていた色鉛筆の先が上を向いていて、子どもの目の高さだったので、少し危険と感じた。理由があつて上に向けているのかとは思いますが、先を下向きでも良いのであればリスクを回避できると思います。
- ・参観日だったためか、保育士さんたちの表情が硬かったように思うが、おそらく常は表情豊かに子どもたちに接しておられると思う。コロナ禍の時に大きな話題になったが、やはりフェイス to フェイスでのかわりは教育には欠かせないと思う。
- ・目標とする「自発的に行動するこども」に向かって活動できているところが良かったと思います。改善点などありません。

#### □総合コメント

・家庭ではなかなかできない経験をすることが出来、友達や先生同士の関係も良い園だと感じました。保育者としての在り方を改めて考えることが出来ました。「制限のある自由」を子どもたちに伝える際に工夫されているのだと感じました。縦割り保育のメリットを生かし、子どもの成長につなげていることは素晴らしいと思います。

・モンテッソーリ教育に沿った活動ということですが、環境を整えて、児が自ら選択できる活動で、周囲と関わりを持ちながら成長できる生活空間を職員の皆さんが施行しながら作り上げているところが素敵だなと感じました。

・お忙しい中、このような機会を頂き感謝申し上げます。互いの教育の良さ、課題、方向性などを共有できることはありがたいです。園で自発的に育っている子どもたちです。学校（義務教育の入り口）として、子どもの育つ力を信じて教育活動に努めていきたいと改めて感じました。

・午前中の活動全体を通して、子どもの自発的な行動が目立ちましたし、園として先生方が自発的な行動ができるような同線作りをされているなあと感じました。子どもたちにとって成長するにあたり良い環境にあると感じました。

・すべてにおいて、子どもの自由（制限の自由）一番に考え、先生の目配りがあり、子どもたちにとり大変良い環境です。

#### □評価者からのメッセージ（任意）

・いつも大変お世話になっております。娘たちを入園させて以来初めてお仕事の様子を見ることが出来ました。いつも家に製作物を持ってきて自慢してくれるのですが、実際に取り組んでいる姿を見て、安心して集中できる環境だと感じましたし、興味が伸びる環境だと感じました。貴重な機会をありがとうございました。

・少子化で、天童市も子供数が減っていく中、保育士が自分の能力を発揮し、学びながら子に関わって伝えていくことを大切にしようと私自身も振り返ることが出来ました。保育参観させていただきありがとうございました。

#### <園の自己評価>

昨年度の公開保育での反省を踏まえて、自園の特色ある保育を「お仕事の時間」に焦点を当てて公開した。「モンテッソーリ教育」を軸にして、子どもに自由な空間を作るための物的環境と人的環境を大事に、日頃から保育者たちは学び続けていることを伝えた。

評価者の方々からは、独自の保育方針と理念がしっかりあることを知っていただけたことと、評価票を通しての課題なども見つかった。

これからも自分たちの保育理念を学び続けて、子どもたちにより良い環境を準備できるような組織でありたいと強く感じた。